ADONIS

スタンダードVX－8専用

ボリューム付PTT分離型スイッチボックス

BS-S18 (S2)

HP-TS50F,HP-1800,HP-1500,BS-TH5

HS-21F、HS-15F、HS-15FW用

無変調防止回路内蔵（連続送信できる時間は30秒間です）

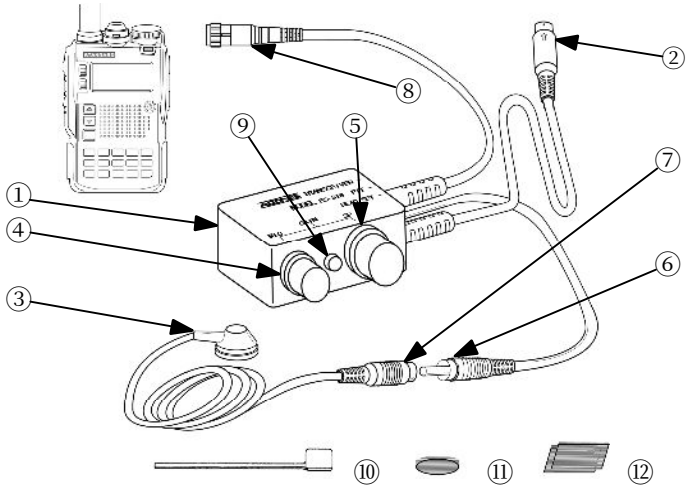
●セット内容

スイッチボックス ・・・

★各部の名称★

取り付けを始める前に、付属品と各部の名称をご確認ください。

(1図)



(無線機はセットに含まれません)

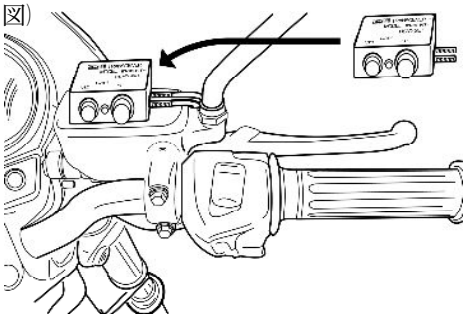
① スイッチボックス
② マイク/スピーカー中継プラグ
③ 送受信切換（ＰＴＴ）スイッチ
④ マイクゲイン調整ボリューム
⑤ スピーカー音量調整ボリューム
⑥ 送受信切換（ＰＴＴ）スイッチ中継プラグ
⑦ 送受信切換（ＰＴＴ）スイッチ中継ジャック
⑧ マイク出力プラグ
⑨ 送信表示ランプ（ＬＥＤ）

付属品

⑩ 結束ベルト　６本
⑪ マジックテープ丸（送受信切換スイッチ用）
⑫ マジックテープ四角（スイッチボックス用）２枚

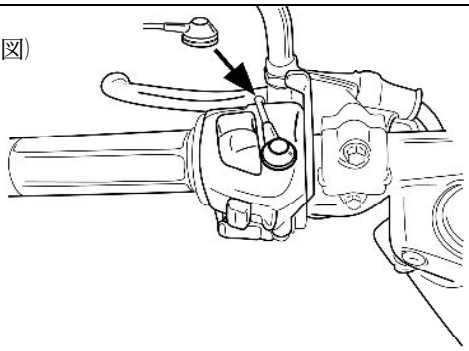
★取付方法および使用方法★

(2図)



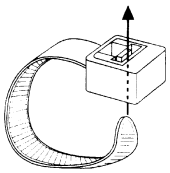
①スイッチボックスを操作がしやすく運転の邪魔にならない場所に取り付けます。⑫マジックテープ四角の剥離紙をはがして貼り付けます。⑫マジックテープのフック側（表面がザラザラする方）を①スイッチボックスへ、⑫マジックテープ四角のパイル側（表面が柔らかい方）を取り付ける場所へ貼り付けてください。

(3図)



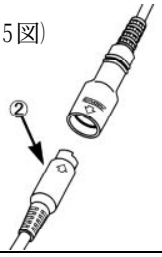
⑥送受信切換(PTT)スイッチ中継プラグと⑦送受信切換(PTT)スイッチ中継ジャックを接続し、③送受信切換(PTT)スイッチの操作がしやすく運転の邪魔にならない場所に取り付けます。⑪マジックテープ丸の剥離紙をはがして貼り付け③送受信切換(PTT)スイッチを取り付けます。

(4図)

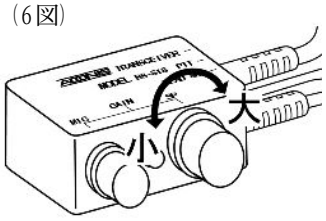


⑩結束ベルトであまっているコード類を邪魔にならないようにバイクに固定してください。

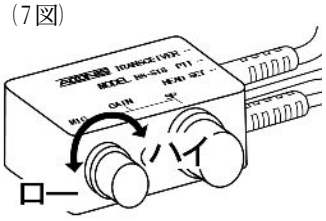
(5図)



(6図)

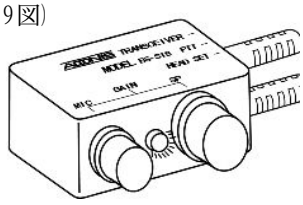


(7図)



(8図)

(9図)



1)運用準備

- 弊社製別売アンプのスイッチボックス用中継ジャックまたは、弊社製別売スピーカー付マイクロフォンのマイク/スピーカー中継ジャックと②マイク/スピーカー中継プラグの矢印が同じ位置で向き合うように(5図)しっかりと差込んで接続してください。
- ⑧マイク出力プラグを無線機(スタンダードVX－8)のマイクジャックに接続してください。
- ①スイッチボックスの⑤スピーカー音量ボリューム(6図)を右側に回し切った状態で、接続した無線機(スタンダードVX－8)の音量ボリュームをスピーカーが歪まない最大の音量にしてください。⑤スピーカー音量ボリュームを右側に回すとスピーカーの音量が大きくなり左側に回すと小さくなります。使用状況に応じ調整してご使用ください。
- ①スイッチボックスの④マイクゲイン調整ボリューム(7図)は、右側に回すとハイレベル(高い)になり左側に回すとローレベル(低い)になります。通常はローレベルで交信するようにレベルの設定を行い、運用状況により調整してご使用ください。

2)運用方法

- ①スイッチボックスの③送受信切換(PTT)スイッチを押している間(8図)だけ⑨送信表示ランプが点灯(9図)し、送信状態になります。離すと⑨送信表示ランプが消灯し受信状態に戻ります。

★無変調防止回路について★

⑥送受信切換(PTT)スイッチ中継プラグに接続されているスイッチが不用意に動作した場合、または通常の交信においても、送信状態が約30秒間続けばアラーム回路が作動し、警報音が約5秒間鳴った後、自動的に受信状態に戻ります。警報音が鳴り出しても続けて送信したい場合は、一旦⑥送受信切換(PTT)スイッチ中継プラグに接続されているスイッチを受信状態に戻した後、送信してください。